

令和5年度「浜松市ファンドサポート事業」 スタートアップ公募開始(第2期)について

浜松市では、スタートアップに投資を行うベンチャーキャピタル（以下「VC」という。）の市内スタートアップに対する投資及び支援活動を促進させるため、「浜松市ファンドサポート事業」を実施しております。

この度、第2期のスタートアップの公募を開始しますので、本事業の周知にご協力をお願いします。

1. スタートアップの申請について

(1) 対象

令和5年10月から令和6年3月までに、浜松市認定ベンチャーキャピタル(以下、認定VC^{※1}とする)からの出資を受けている(予定を含む)スタートアップ。

※1 認定VC一覧(令和5年12月1日時点認定VC数:54社)

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/documents/85903/20231002vc.pdf>

(2) 公募期間

- 開始日:令和5年12月1日(金)
- 終了日:令和6年1月5日(金)

(3) 申込方法

WEBサイトに掲載している「浜松市ファンドサポート事業」の各【公募要領】をご参照の上、申請フォームより申請してください。

- WEBサイト『浜松市ベンチャー企業進出・成長応援サイト「HAMACT」』
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamact/support/fund-support.html>
- 申請フォーム
<https://ttzk.graffer.jp/city-hamamatsu/smart-apply/apply-procedure-alias/r5-2su>



■ 過去の事業実績

本事業は、令和元年度から実施しており、令和5年度で5年目となります。これまでの採択数は次のとおりです。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
採択数	3社	10社	11社	8社	32社

※令和5年度第一期の採択事業者については近日中に公表予定

2. 参考(浜松市ファンドサポート事業)

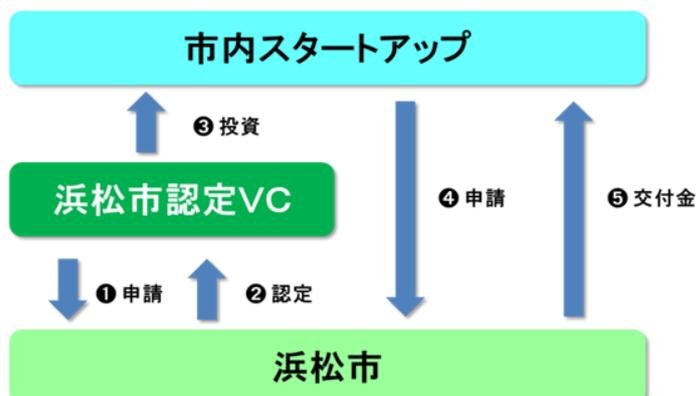
■ 概要

本事業は、急成長を目指す浜松市内のスタートアップが必要とする資金を VC の投資活動と協同して支援するとともに、スタートアップの経営基盤の強化や財務管理体制の整備についても併せて支援するものです。本制度では、「シード・R&D 枠」、「一般枠」、「協業枠」の 3 つの区分を設けています。

区分	シード・R&D 枠	一般枠	協業枠
目的	市内での成長	市内での成長・事業化実現	市内企業とのオープンイノベーション
本社・事業所	浜松市内に本社又は主たる事業所を置き、市内で認定事業を実施しようとするもの		
雇用	交付決定の日から 1 年以内：事業責任者が市内事務所に常駐 ^{※2} ^{※2} 常駐とは、概ね営業日の 3 分の 2 以上、事務所に出勤することをいう 交付決定の日から 2 年以内：正社員又は役員を新規で雇用予定（シード・R&D 枠を除く）		
投資条件	第 1 期：令和 5 年 4 月から令和 5 年 9 月までに認定 VC から出資を受けるもの 第 2 期：令和 5 年 10 月から令和 6 年 3 月までに認定 VC から出資を受けるもの		
最大交付額	1,000 万円 (認定 VC 投資額を上限) (全体事業費の 1/2 を上限)	4,000 万円 (認定 VC 投資額を上限) (全体事業費の 1/2 を上限)	2,000 万円 (認定 VC 等投資額を上限) (全体事業費の 1/2 を上限)
事業期間	2 年以内		
その他	併願申請不可		R1～R4 年度採択企業を対象
	創業から 5 年以内	—	

※応募にあたっての必要な条件・要件については、別途、公募要領にてご案内します。

■ 事業スキーム



■ 事業の詳細は、『浜松市ベンチャー企業進出・成長応援サイト「HAMACT」』をご覧ください。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamact/support/fund-support.html>

■ 令和 5 年度ファンドサポート事業交付金予算額：250,000 千円